



ピンボケ会

「春爛漫」

和田 英敏 さん撮影

カメラ ニコン F4
絞リ F8
シャッター オート



湯の浦森林公園、弥山岳周辺で桜の苗木を植樹

2月7日、寒のもどりで朝から冷え込んだこの日、湯の浦森林公園そばの弥山岳登山口周辺に、土師二区の子もたちが桜の植樹を行いました。これは、“桂川町ふるさと文化と環境を守る会”が財団法人水源の森基金の助成を受けて平成20年度の事業として取り組んだもので、湯の浦森林公園、湯の浦キャンプ場、弥山岳登山口周辺等5カ所に、“桂川町ふるさと文化と環境を守る会”、土師二区、土師三区、土居一区、老人クラブなどの有志が集まり、70本の桜の苗木を植えました。植樹に参加された方からは、「子どもたちには、桜の苗木の植樹を通じて自然を愛する心と、これら桜が成長し美しい花を咲かす姿を町民に見てもらって薄らいつつある里山への関心、保全につながれば。」との思いを述べられていました。3月10日に植樹の木を見に行くと、まだまだ小さな苗木にもかかわらず、淡いピンクの立派な花を咲かせていました。(写真左上)

編集＊後記

- ▶ 広報誌を作成する時に、気をつけていることの一つに“時期”があります。この広報誌は、住民の皆様のお手元に届く約半月前にできあがり、取材記事や写真などは1カ月前までに手元にあるものしか使用できません。そのため、4月号で桜の写真が欲しいからといって3月初旬に“枯れ木に花を咲かせましょう♪”なんてことができればいいのですが、そうもいきません。
- ▶ そのため、昨年に撮った写真を使ったり、素材集の写真を使ったりしています。しかし、できれば桂川町の旬な情報や内容を皆様にお伝えしたいという思いと原稿締切との葛藤は堪えません。
- ▶ 4月号で、今年の桜が欲しいと願いながら3月に入ると町内の主要な桜スポットを巡る日々。すると願いが通じたのか3月13日に福岡管区气象台が全国で最も早い開花宣言発表。平年より13日も早いとのこと。そんなこんなで、今回の4月号にはなんとか桜の花が間に合いました。
- ▶ 今年度も、桂川町の旬にこだわって誌面作り頑張ります。(齊藤)

広報紙に関してのお問合せは、☎65・1082まで



俳句会 (二月例会)

大庭土筆選

特選

火の色を變へ駿足の野火となる

森本 妙子

本選

やはらかき嬰兒にときめき春立てり

大塚 和子

立春や一人言にも返事して

木下 民子

薄水の張る愛らしき靴の跡

野上マチ子

薄水を踏まずに過ぎし夫婦かな

摩治 廣子

短歌会 (三月例会)

矢野京子選

夫逝きて荒るるにまかせし裏の畑けふ打ちおこしトマトを植ゑむ

木原トシ子

ホームへと移りし白寿の母の着しかつての晴れ着を冬の陽に干す

香月 昭子

烏骨鶏がひとつ抱きし卵割れ黄色のひよこ潰されて死す

原 哲子

漁港にて買ひし関鯖生きのよく捌けば皮のいと剥ぎづらし

藤川ミヤ子

つひの日を託さん思ひの若竹苑この夜しんと雪降りつもる

祝原 良子